

令和7年度 第2学期始業式 校長式辞（全日制）

校長 星野 亨

みなさん、おはようございます。

今日からいよいよ2学期が始まります。夏休みの間、学習や部活動、家庭や地域での活動など、それぞれに有意義な時間を過ごしたことと思います。まずは、元気な姿で再び学校に集えたことを、とても嬉しく思います。

さて、2学期は1年の中でも行事や活動が最も多く、みなさん一人ひとりの力が大きく試される学期です。特に3年生は就職試験や進学準備や受験など、それぞれの場面で努力が求められます。ときには思い通りにいかず、悩みや壁にぶつかることもあるでしょう。しかし、そうした経験こそが、みなさんを成長させ、未来への力となります。

そこで役立つのは、本校が掲げるスローガン「S.P.A.R.K. for our well-being!」です。

これは「桐商生が自ら考え判断し行動し(Agency)、困難を乗り越える力(Resilience)を育みながら、自分と仲間の幸せをめざす」という願いを込めた言葉です。みなさんには、失敗を恐れず挑戦する姿勢を持ち、自分の学びや行動に主体性を発揮してほしいと願っています。

また、学校生活において忘れてはならないのが「仲間を思いやる心」です。1学期に「挨拶は相手の存在を認める行為だ」という話もしました。挨拶や声かけ、支え合いの一言が、学校全体の雰囲気をつまやかにしてくれます。桐生市立商業高等学校が「居心地の良い学び舎」であるために、どうすればよいかを、ぜひ一人ひとりが考え、判断し、行動してほしいと思います。

ここで、4つ報告と紹介をします。

1つめは、自転車置き場に防犯カメラを複数台取り付けましたことです。1学期には残念ながら悲しい出来事が数件ありました。今回の設置により、万が一外部からの侵入があった場合でも状況を確認することができます。防犯カメラの威力を試さなければならない事態が起きないことを心から願いますが、みなさんの安全を守るための環境整備としてお伝えしておきます。

2つめは本日の販売を最後に学食がなくなります。本日は弁当の販売のみです。その代

わりにパンの販売の量を増やしていただけるようお願いをしておきました。現在、学食で営業をおこなってくれる別の企業と交渉を開始しました。しばらくご迷惑をおかけしますが、ご辛抱ください。詳しくは本日、保護者宛文書を配布しますのでお読みになってください。

3つめは、うれしいご報告です。8月4日、桐商OBを名乗る八木節団体の男性から学校にお電話をいただきました。桐生祭りの翌日、朝6時頃から団体にゴミ拾いをしていたところ、1人で自主的にゴミ拾いをしている高校生に出会ったそうです。その姿に感動し、声をかけ、2時間ほど一緒に清掃活動をしたといいます。そして「どうしても伝えたくて」と学校にご連絡をくださったのです。その生徒とは、3年3組の硬式野球部の〇〇君です。

4つめも良い知らせです。8月27日、一般のご婦人からお電話をいただきました。8月15日の新里の花火大会の夜、大雨の中で車が脱輪し、動けなくなってしまったそうです。そこに数名の男子高校生が現れ、ずぶ濡れになりながらも車を持ち上げ、移動させてくれたとのことでした。最初は名乗らなかったのですが、お願いして教えてもらった名前は、3年2組の硬式野球部の〇〇君、サッカー部の〇〇君、同じくサッカー部の〇〇君でした。

いずれも桐生市立商業高等学校の生徒の行動や姿勢を高く評価し、温かいお言葉をいただいたものです。まさに「自ら考え、判断し、行動できる生徒」の姿です。地域の方々にそのように評価していただけるのは、みなさん一人ひとりの日頃の努力と、学校全体の雰囲気のおかげです。

もしかすると、誰の目にもとまっていなくてもいい行いがあるかもしれません。しかし、きっと誰かが見えています。たとえ評価されなくてもそういった行いを継続してください。だれかの幸せにきつとつながっているはずですから。

どうか2学期も、自らの学びや活動に真剣に取り組みながら、仲間や地域から信頼される桐商生として歩んでいきましょう。

——以上で式辞を終わります。

ここから少しだけお時間をいただき、8月6日に本校の学校説明会で中学生に見せたパワーポイントを紹介します。みなさんにとっては復習の内容になりますので、肩の力を抜いて聞いてください。〈パワーポイントへ〉